

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス：児童発達支援放課後等デイサービスぱぶりか		
○保護者評価実施期間	令和7年1月22日～令和7年2月5日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	23	(回答者数) 17
○従業者評価実施期間	令和7年1月22日～令和7年2月5日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年2月28日		

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	生活空間の広さを利用し、大画面を使った学び	「CoCoRoMaP」という大画面タッチパネルを導入し全身を使ってアタマで考えて楽しみながら、学べる環境を提供しています。	定期的に更新があるため色々なゲームでお子様を飽きさせないように取り組んでいきます。
2	活動プログラム内容の充実	職員間で事前に話し合った上で様々な内容のプログラムを考え実施しています。 行事等に季節感を感じられるような取り組みをしています。	研修や勉強会に参加したり、各々の職員が勉強し、保護者様やお子様のニーズに沿ったプログラムの提供ができるようにします。
3	業務改善について	毎日のミーティングや日々の会話の中で職員の困りごと等を聞き、働きやすさを考え、風通しが良い職場の雰囲気作りをしています。	コミュニケーションを大切に、職員間での意見交換を積極的に行います。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われる	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様に対してペアレントトレーニングの方法や研修会開催等に関する情報提供の機会が少ない	保護者様から、ご相談があった場合と考えていたためだと思います。	ペアレントトレーニングの研修を機会があれば受講します。
2	保護者様同士の交流の機会	保護者様同士が顔を合わせる機会が少ないと感じます。	イベントや参観日等の際に関わる場を提供して行きます。
3	地域社会の関わり	平日の支援では地域の場の活用や子ども達と交流する機会の提供が難しいことです。	平日でも可能な限り、下校時間が早い時等は地域の場の活用やボランティアの受け入れを行っていきます。